

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度（令和2年度）	科目名	ビジネス基礎	
科目基礎情報					
開設学科	AIシステム科	コース名	—	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	講義
教科書/教材	IT戦略とマネジメント（インフォテック・サブ）／授業内配布プリントなど				
担当教員情報					
担当教員		実務経験の有無・職種			
学習目的					
この講義では、企業活動で利用されている企業会計や経営科学、システムを構成するソフトウェアを開発するソフトウェア開発手法、ある特定の目的を達成するために不定期に立ち上げられる業務やプロジェクトを成功させるための手法・技術を学習し、社会人になるための基礎的スキルを修得するものとする。経営目標を達成するための経営戦略や、情報システムの効率的な運用手法、管理手法などに関しても学習し、情報処理技術者としての見識を広げる。					
到達目標					
企業ではさまざまな戦略が立案され、それを実現するために多種多様な情報システムが利用されている。これから情報処理技術者として社会人になるにあたり、授業で学んだ知識を元に企業経営の考え方、プロジェクトマネジメントの手法などを理解する。また、情報処理業界の人材を育成するための指標として実施されている情報処理技術者試験（国家試験）の各種試験区分における基礎的知識の修得をすることによって、試験の合格も目指すものとする。					
教育方法等					
授業概要	プロジェクトを成功させるためのプロジェクトマネジメントに関する手法や、企業活動の核となるお金の流れなどを学習する。また、開発した情報システムを適正に運用・管理していくためのルール設定や、関連法規・経営科学も学習し、各種検定試験で必要になる基礎的知識を修得する。授業内容の理解度を確認するため、小テストを授業時間内に実施するものとする。				
注意点	この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（2）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	企業活動	企業活動の目的、組織体系、経営管理を理解する			
2回	企業会計	財務会計、管理会計を理解する			
3回	経営科学(1)	応用数学、OR、IE分析手法を理解する			
4回	経営科学(2)	QC手法、業務分析を理解する			
5回	法務と標準化(1)	知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規を理解する			
6回	法務と標準化(2)	コンプライアンス、標準化と認証制度を理解する			
7回	経営戦略マネジメント	経営戦略手法、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価、経営管理システムを理解する			
8回	技術戦略マネジメント	イノベーション、技術開発戦略の立案、技術戦略マネジメント手法を理解する			
9回	プロジェクトマネジメントの概略	プロジェクトマネジメントの目的と考え方を理解できる			
10回	サブジェクトグループ(1)	プロジェクト統合マネジメント、スコープマネジメント、タイムマネジメントを理解できる			
11回	サブジェクトグループ(2)	プロジェクトコストマネジメント、品質マネジメント、リスクマネジメントを理解できる			
12回	サービスマネジメントの概要(1)	サービスマネジメントの目的と考え方を理解できる			
13回	サービスマネジメントの概要(2)	サービスマネジメントシステムの確立及び改善、ITILを理解できる			
14回	サービスマネジメントの手法	サービスマネジメントプロセスを理解できる			
15回	システム監査と内部統制	システム監査の目的と考え方、ITガバナンスを理解できる			